

主要品目産地概況と販売見通し（令和4年3月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位：円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 62	¥ 85	=	▼	▼	¥ 70 (¥ 63)
	産地概況		兵庫県産冷蔵白菜と九州産地・茨城県産の入荷。上旬は入荷量減となるが中旬以降は潤沢な入荷予想。			
	総入荷量		180 t	前年比		101 %
キャベツ	¥ 106	¥ 100	=	▼	▼	¥ 80 (¥ 82)
	産地概況		愛知県産主体の入荷。気温上昇に伴って春系の出荷が増加する見通し。冬系はやや端境となり入荷はやや不安定となる予想。			
	総入荷量		450 t	前年比		110 %
ねぎ	¥ 340	¥ 420	▼	=	=	¥ 360 (¥ 456)
	産地概況		埼玉産バラ物と大分産結束中心の入荷。気温の上昇に伴い大分産の出荷が徐々に増えていく見込み。			
	総入荷量		85 t	前年比		101 %
ほうれん草	¥ 513	¥ 450	▼	=	=	¥ 400 (¥ 330)
	産地概況		福岡県産主体に静岡、石川県産の入荷。気温上昇に伴い各産地出荷は増加する見込み。特に石川県産は小松菜からの転作もあり昨年に比べ出荷増が見込まれる。			
	総入荷量		50 t	前年比		104 %
小松菜	¥ 398	¥ 360	=	▼	=	¥ 300 (¥ 170)
	産地概況		福岡県産主体に茨城、石川県産の入荷。気温上昇に伴い中旬以降を目途に各産地出荷は増加する見込み。			
	総入荷量		20 t	前年比		95 %
アスパラガス	¥ 724	¥ 951	=	▼	▼	¥ 871 (¥ 876)
	産地概況		輸入品はメキシコ産中心。数量のピークを過ぎ徐々に減少の見込み。国産は九州・高知産。中下旬にかけて安定した入荷を見込む。			
	総入荷量		33 t	前年比		105 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ブロッコリー	¥ 351	¥ 300	▼	=	▼	¥ 280 (¥ 288)
	産地概況		長崎県産を主に高知・石川・愛知他の入荷。各産地とも春ブロッコリーの出荷も始まり安定した出荷を見通す。			
	総入荷量		120 t	前年比		105 %
レタス	¥ 279	¥ 260	▼	▼	▼	¥ 150 (¥ 106)
	産地概況		兵庫県産を主に茨城県産の入荷。両産地とも安定した出荷を予想し前月と比較し大幅な下げの展開を見通す。			
	総入荷量		150 t	前年比		81 %
生椎茸	¥ 981	¥ 1,000	▲	=	=	¥ 1,050 (¥ 875)
	産地概況		石川県産を中心に、富山・新潟・長野・兵庫・徳島産の入荷。今年は雪の影響でハウスの温度が安定しにくく、出荷に波があるが、3月の例年並みの気温になれば徐々に増えてくる見込み。原木物も順調な入荷と予想される。			
	総入荷量		35 t	前年比		113 %
しめじ	¥ 481	¥ 450	=	▼	▼	¥ 400 (¥ 447)
	産地概況		JA全農長野物を中心に、企業物(ホクト・ミスズ・雪国)の入荷。JA長野物は、減産が始まる。価格は、需要期を外れるため、緩やかに下げを見込む。			
	総入荷量		25 t	前年比		148 %
えのき	¥ 242	¥ 220	=	▼	▼	¥ 190 (¥ 162)
	産地概況		長野県JA物を中心に商系物・石川産の入荷。コロナの影響により色々な要因が出て、出荷量の見込みが例年より厳しく、春に向け早い減産となる予想。			
	総入荷量		55 t	前年比		90 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 2,590	¥ 2,100	▼	△	=	¥ 2,300 (¥ 2,254)
	産地状況		愛知県豊橋温室園芸農協からの入荷。生産量は平年並みである。新型コロナウイルスの感染状況が不透明であり、販売状況はそれに大きく影響を受けると思われる。			
	総入荷量		4.2 t		前年比 103 %	
春菊	¥ 809	¥ 700	▼	▼	▼	¥ 500 (¥ 377)
	産地概況		群馬産、愛知産、石川産の入荷。各産地、低温の影響から脱し概ね順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		6 t		前年比 125 %	
南瓜	¥ 191	¥ 185	=	=	▼	¥ 178 (¥ 180)
	産地概況		ニュージーランド産、沖縄産の入荷。ニュージーランド産は順調な入荷を見込む。沖縄産は生育期の曇天、低温の影響から産地出荷量は少なめの展開となる。			
	総入荷量		110 t		前年比 105 %	
胡瓜	¥ 395	¥ 380	=	▼	▼	¥ 320 (¥ 294)
	産地概況		高知産(JA高知県)・群馬産(JA邑楽館林)主力に、愛知産(JA西三河)の入荷。気温の上昇とともに日々増量の見込み。下旬には石川産の入荷が少量ながら開始予定。			
	総入荷量		315 t		前年比 100 %	
茄子	¥ 405	¥ 410	=	=	▼	¥ 385 (¥ 374)
	産地概況		中長茄子は高知産(JA高知県)主力に愛知産(JAとよはし)長茄子は熊本産(JA熊本市)・福岡産(JAみなみ筑後)その他、米茄子・小茄子(JA高知県)の入荷。2月まで前進気味の出荷が続いたため、上旬までは不安定な入荷となる予想。			
	総入荷量		145 t		前年比 100 %	
トマト	¥ 352	¥ 360	▲	▲	=	¥ 380 (¥ 332)
	産地概況		愛知県産JAとよはし・ひまわり・愛知みなみ、岐阜・熊本県産商系物の入荷。重油高から各産地出荷量少ないため価格高を見込む。愛知県産ファーストトマトは最盛期を迎える見通し。			
	総入荷量		220 t		前年比 95 %	
ミニトマト	¥ 739	¥ 760	=	=	▼	¥ 800 (¥ 702)
	産地概況		JA豊橋・愛知みなみ・西三河・あいち海部、熊本市農協、JA高知県の入荷。各産地、重油高と天候不順の影響から着果不良が多く、上中旬は入荷減の予想。アイコ、麗は入荷増となる。			
	総入荷量		78 t		前年比 87 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ピーマン	¥ 693	¥ 750	△	▼	=	¥ 580 (¥ 551)
	産地概況		高知(JA高知県)、鹿児島(JA加世田)県産の入荷。重油高の影響及び不安定な天候から出荷量の増量は見込めず、横這いから微増を見込む。			
	総入荷量		55 t	前年比		110 %
豆類	¥ 1,007	¥ 950	▼	=	=	¥ 850 (¥ 724)
	産地概況		インゲン高知(JA高知県)、鹿児島県産の入荷。キヌサヤ 愛知(JA愛知みなみ)、鹿児島(JAいずみ)県産の入荷。エンドウ愛知(JAとよはし、JA愛知みなみ)、鹿児島(JAいぶすき、JA種子屋久)、砂糖えんどう静岡(JAとぴあ浜松)、愛知(JA愛知みなみ)の入荷。			
	総入荷量		40 t	前年比		83 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥ 99	¥ 110	▼	▼	=	¥ 90 (¥ 86)
	産地概況		千葉産中心に、鹿児島、静岡、徳島産の入荷。2月中は寒波の影響から肥大悪く、L中心の出荷が続いたが、中旬以降は2L, L中心の出荷見込み。			
	総入荷量		430 t		前年比 101 %	
かぶ	¥ 139	¥ 150	▼	=	=	¥ 135 (¥ 120)
	産地概況		石川産中心に、埼玉、千葉、新潟産の入荷。下旬に向け石川産は減少見込み。			
	総入荷量		45 t		前年比 100 %	
人参	¥ 83	¥ 95	▲	△	=	¥ 150 (¥ 194)
	産地概況		愛知、徳島産の入荷。愛知産は中旬にて終了見込み。徳島産新人参は生育順調で、10日前後より入荷が見込まれる。			
	総入荷量		290 t		前年比 112 %	
蓮根	¥ 567	¥ 600	▲	▲	▲	¥ 630 (¥ 462)
	産地概況		石川産主力に茨城、愛知の入荷となる。各産地、平年に比べ残量は少なく入荷減単価高で推移する見込み。			
	総入荷量		45 t		前年比 79 %	
甘藷	¥ 258	¥ 250	=	▲	▲	¥ 265 (¥ 244)
	産地概況		石川産主力に茨城、千葉産等の入荷となる。石川産の残量は前年より微増。県外産地も含め、九州産地が不作であることから、全国的に引き合い強く、前年を上回る単価となる見込み。			
	総入荷量		150 t		前年比 100 %	
馬鈴薯	¥ 242	¥ 240	=	▲	▲	¥ 250 (¥ 262)
	産地概況		北海道・鹿児島県産の入荷。北海道産は不作傾向から北見管内は早期終了が見込まれる。鹿児島県産は平年作。太物傾向から各等階級の単価は高値推移した前年並みを見込んでいるが、総合的なkg単価は前年度より安くなると想定される。			
	総入荷量		400 t		前年比 99 %	
長芋	¥ 248	¥ 250	=	▲	▲	¥ 255 (¥ 252)
	産地概況		北海道・青森産の入荷。両産地共に太物主力の入荷となるが、平年に比べC品率が高い見込み。			
	総入荷量		65 t		前年比 102 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

玉葱	¥ 192	¥ 195	=	=	▲	¥ 197 (¥ 79)
	産地概況		北海道貯蔵物に加え府県産の入荷。道産は平年より早くに出荷終了となる産地も出始め入荷量が増える見込みは無い為引き続き高単価での推移が続く。府県産に於いても生育時期の低温が影響しており各産地共に平年に比べると出荷量は少ない見込み。			
	総入荷量		600 t		前年比 73 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
デコポン	¥ 600	¥ 500	▼	=	▲	¥ 400 (¥ 391)
	産地概況		鹿児島いずみより入荷。露地の入荷になる			
	総入荷量		135 t	前年比		100 %
伊予柑	¥ 200	¥ 200	▲	▲	▲	¥ 200 (¥ 200)
	産地概況		えひめ中央より弥生紅、M果の入荷予定			
	総入荷量		170 t	前年比		100 %
八朔	¥ 163	¥ 160	=	▲	▲	¥ 200 (¥ 170)
	産地概況		和歌山はカネタ他の入荷。昨年より入荷減の見込み。			
	総入荷量		40 t	前年比		91 %
メロン	¥ 1,000	¥ 1,000	=	=	=	¥ 1,000 (¥ 951)
	産地概況		アールスは、静岡クラウンメロン中心に、高知産の入荷。アンデス等については、熊本産で、重油高の影響で各産地とも入荷増は見込めない。			
	総入荷量		30 t	前年比		102 %
りんご	¥ 322	¥ 315	=	=	=	¥ 315 (¥ 250)
	産地概況		青森県からサンふじ、ジョナゴールドなどの入荷。入荷減の見込み。			
	総入荷量		268 t	前年比		97 %
苺	¥ 1,630	¥ 1,350	▼	▼	=	¥ 1,200 (¥ 1,188)
	産地概況		愛知、長崎、福岡、鹿児島産からの入荷。各産地2番果、3番果の出荷で潤沢な入荷見通し。			
	総入荷量		117 t	前年比		99 %
キウイ	¥ 588	¥ 600	=	▲	=	¥ 620 (¥ 518)
	産地概況		福岡は八女主力に愛媛産の入荷。各産地昨年より入荷少なく、月末には終了する見込みである。			
	総入荷量		25 t	前年比		96.2 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥ 136	¥ 140	=	▲	▲	¥ 145 (¥ 146)
	産地概況		フィリピン産は輸送面の影響で入荷が不安定、南米産はコンテナ不足も加わり品薄状態。受注は代替品を含め確保する見通しで、価格は前年並みを予測。			
	総入荷量		1,600 t		前年比 100 %	
オレンジ	¥ 352	¥ 340	▲	▲	=	¥ 330 (¥ 258)
	産地概況		アメリカ産ネーブルの入荷。入船不安定から価格は前年より高値で推移。72玉、88玉サイズ中心の入荷。			
	総入荷量		45 t		前年比 80 %	
グレープフルーツ	¥ 250	¥ 240	▲	▲	▲	¥ 240 (¥ 184)
	産地概況		イスラエル産ルビー種及びホワイト種の入荷。前年より高値で推移。			
	総入荷量		25 t		前年比 78 %	
レモン	¥ 398	¥ 380	▲	▲	=	¥ 380 (¥ 313)
	産地概況		アメリカ産の入荷。140玉、165玉の小玉サイズ中心の入荷。前年より高値で推移。			
	総入荷量		28 t		前年比 82 %	
パイナップル	¥ 190	¥ 180	▲	=	=	¥ 180 (¥ 152)
	産地概況		フィリピン産の入荷。小玉サイズ中心の入荷。大玉サイズは減少傾向。価格は前年より高値で推移。			
	総入荷量		50 t		前年比 80 %	